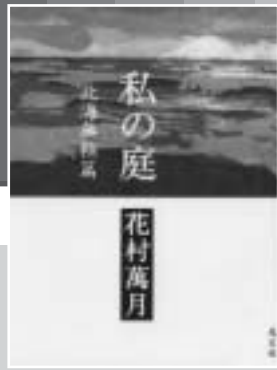


今月の五冊



図書館だより

*【 】内は所蔵館名



「私の庭 北海無頼篇」
花村萬月(著)/光文社

何も持たず、何も知らずに育った浅草の浮浪人・権介。追われる身となり、維新で混乱する蝦夷地に渡った彼を待つものとは。激動の幕末、明治を走り抜けた男を描く三部作完結。【中央】

「午前零時のサンドリヨン」
相沢沙呼(著)/東京創元社

僕が一目惚れしたクラスメイトは、凄腕の女子高生マジシャンだった。学校で起こる不思議な事件を鮮やかに解決するのに、なぜか人間関係に憶病な彼女。本当の君は一体...?【中央】

「めのと」
植松三十里(著) 講談社

織田信長の妹・お市の方と浅井長政の娘・茶々。小谷城落城から大坂城炎上まで、茶々を守り抜いた乳母が見つめた戦国の世。【葦山】

「イラスト図解 モノの呼び名事典」
GROUP21(編)/日東書院

スプーンの「腹」ってどこ?誰でも知っているモノの名前から、こんなモノにも名前があったのかと思うパーツの名前まで、さまざまなモノの呼び名を紹介。英文対訳付き。【長岡】

問合せ

- 【中央図書館】電話 0558 76 5566
毎週月曜日休館
- 【長岡図書館】電話 055 947 2364
毎週月曜日休館
- 【葦山図書館】電話 055 949 8605
毎週水曜日休館

*国民の祝日・年末年始などは3館共通の休館日です。各館の休館日は、月のカレンダー、図書館ホームページなどをご覧ください。

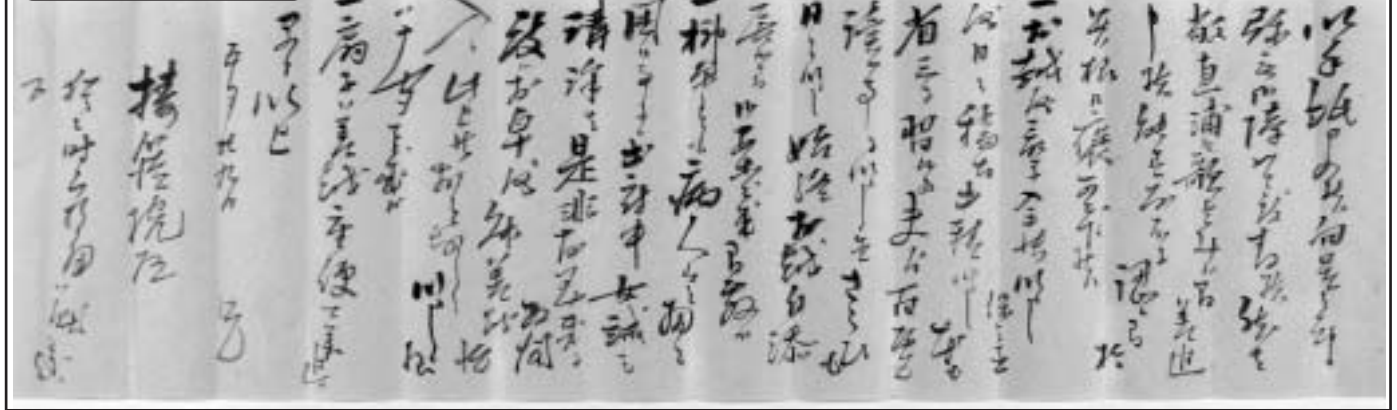
おはなし会

- 中央図書館...1月9日(土)11:00~
 - 長岡図書館...1月21日(木)14:30~
 - 葦山図書館...1月9日(土)・23日(土)14:00~
- 対象/赤ちゃん~小学校低学年くらいまで(申し込み不要)

「おへやだいぼうけん」
ほりかわりまこ(作) 教育画劇

外は雨。でも、くうそうごっこがだいすきななかよしふたりぐみはへっちゃらです。ようふくや、レストランのシェフ、たんけんか...。さあ、次はなにになる?【葦山】

江川英龍書状(江川家蔵)



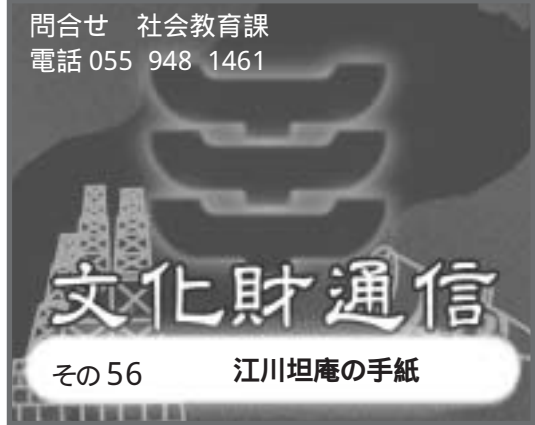
江川家に伝わる古文書や書画など数万点におよぶ資料の全容を解明するため、平成十四年度に開始された『江川文庫総合調査』は、五年間にわたる第一次調査を経て、平成十九年度から現在まで、第二次調査が続けられています。

第二次調査では、江川家に関わる手紙が数多く発見されました。今回はその中から、江川坦庵が妹に宛てて出した一通の手紙を紹介いたします。

日付は五月二十九日、年代は記されていますが、内容からすると、嘉永年間(一八四八~五三)頃のものでしよつか。宛名の「梅シ院」は英龍の妹の一人、俗名を多以といひ、一時期江戸城大奥に勤めたこともある人物です。差出人は「兄」となっており、これは坦庵のことです。

色々なことが書かれています。特に注目したいのは、息子(保之丞・英敏)に触れた部分です。

(上の写真より)
「保之丞のことですが、日々稽古に精を出しています。本も省三に習つ



で、それから百回は読ませるようになっています。復習も毎日させていて、始終お越が付き添っているの、心配なさぬように」

「省三」は、江川家お抱えの儒学者大石省三、「お越」は坦庵の正室です。この記述から、保之丞少年が剣術や砲術の稽古とともに、素読や復習に忙しい日々を送っていたことがわかります。江川家が、子弟の教育に関して非常に熱心であったことが伝わってきます。少年にとつては、少々窮屈だつたかもしれませぬ。

しかし、こうした教育によって、保之丞少年は優秀な青年へと成長していきます。それは、安政二年(一八五五)に坦庵が急逝した後、父の跡を継いで葦山代官となり、反射炉の完成や芝新銭座大小砲習練場の運営など、重要な仕事を立派にこなしていることからわかります。

手紙からは、歴史上の人物の様子がダイレクトに伝わってきます。今後、江川文庫総合調査が進み、こうした資料の存在が明らかになっていくことが期待されるのであります。

こんなときこんな本

今月のテーマ 走る本~駅伝・マラソン

お正月の風物詩「箱根駅伝」、各地で開催される市民マラソン。走る姿にドラマがある。トレーニング本から小説まで、本の中で走りませんか。



ノンフィクション

『雑草軍団の箱根駅伝』岡田正裕(著)
襪に籠める絆 - 亜細亜大学代表を箱根駅伝優勝に導いた監督が振り返る競技人生。【中央】

小説

『風が強く吹いている』三浦しをん(著)
素人を率いて優勝を目指す?!青春スポーツ小説。【長岡】

『RUN! RUN! RUN!』桂望実(著)
傲慢な天才ランナーが見つけた絆。【中央・長岡】

『チーム』堂場瞬一(著)
学連選抜メンバーの苦闘と激走。【葦山】

走りたいたのために

- 『楽しくマラソンが走れる本!』川越学(著)【葦山】
- 『金哲彦のランニング・メソッド』金哲彦(著)【長岡】
- 『市民マラソンの輝き』大島幸夫(著)【葦山】

スタッフ通信

「今年もよろしくお祈りします。」毎年、1月の中旬頃までは、図書館のカウンターで新年のごあいさつをいただきます。顔なじみの人と交わす季節のあいさつは、お互い自然と笑顔になります。(図書館司書 新生)



問合せ 社会教育課 電話 055 948 1461
文化協会美術部(朝倉) 電話 055 949 1266

文化協会
だより
46

第3回美術展
開催

文化協会・美術部主催の第三回美術展を開催します。入場は無料です。お誘い合わせでご参加ください。

とき 二月十二日(金) 十三時~十七時
二月十三日(土) 九時~十七時
二月十四日(日) 九時~十六時

ところ あやめ会館
多目的ホール

出展品 書道、絵画、水墨画、墨絵、絵手紙、写真など